

第5回 全国高校生

手話パフォーマンス甲子園

平成30年10月7日(日) 米子コンベンションセンター
多目的ホール (鳥取県米子市末広町294番地)



”手話の聖地“鳥取県で開催する手話パフォーマンスの祭典♪

高校生による笑いあり、涙ありの感動的なシーンが再び!



参加チームを
募集します!

詳しくは

手話パフォーマンス甲子園 検索



申込期間 **5月21日(月) ▶ 7月6日(金)**

予選審査動画提出期限 **7月19日(木)**

予選審査会 **8月2日(木)・3日(金)**

8月3日に結果発表!

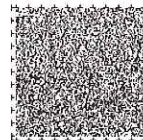
主催 手話パフォーマンス甲子園実行委員会

【事務局】 鳥取県福祉保健部ささえあい福祉局障がい福祉課内
電話 0857-26-7682 ファクシミリ 0857-26-8136
メールアドレス s-koushien@pref.tottori.lg.jp
ホームページ <http://www.pref.tottori.lg.jp/koushien/>

共催 鳥取県
公益社団法人 鳥取県聴覚障害者協会

特別協賛 日本財団

Supported by
日本財団
THE NIPPON



▲目の不自由な方のための

第5回 全国高校生手話パフォーマンス甲子園 開催概要

●目的

ろう者とろう者以外の者が互いを理解し共生することができる社会を築く「鳥取県手話言語条例」の理念を実現すべく、全国の高校生が手話言語を使った様々なパフォーマンスを繰り広げる場をつくり発信することにより、多くの人に手話言語の魅力や手話言語が優れた意思及び情報伝達手段であることを実感してもらうとともに、手話言語とパフォーマンスを通じた交流の推進及び地域の活性化に寄与することを目的に、「全国高校生手話パフォーマンス甲子園」を“手話の聖地”鳥取県で開催する。

●大会概要

- (1)大会名 第5回全国高校生手話パフォーマンス甲子園
- (2)日時 平成30年10月7日(日)
午前9時15分から午後5時まで(予定)
- (3)会場 米子コンベンションセンター 多目的ホール
(鳥取県米子市末広町294番地)
- (4)出場 予選審査を通過した20チーム
- (5)内容 以下のとおり

- ①開会式(関係者挨拶、優勝旗返還、選手宣誓、チーム紹介)
- ②出場チーム演技(演技時間:1チーム当たり6分以上8分以内)
- ③ゲスト演技(手話パフォーマー) ④審査発表(審査員6名)
- ⑤表彰式(賞状等授与) ⑥講評 ⑦閉会

●主催 手話パフォーマンス甲子園実行委員会

●共催 鳥取県、公益社団法人 鳥取県聴覚障害者協会

●特別協賛 日本財団

●特別協力 一般財団法人 全日本ろうあ連盟

●参加資格

- (1)平成30年度に高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)、特別支援学校高等部、高等専門学校(3年生まで)、専修学校及び各種学校(修業年限が高等学校と一致している生徒に限る。)に在籍していること。
- (2)本大会に参加することについて、校長の承認が得られていること。また、参加する生徒について、校長の推薦が得られていること。
- (3)本大会への参加に当たって、原則として在籍する学校の教職員が引率できること。
- (4)原則として、本大会の全日程及び本大会前日のリハーサル及び交流会に参加できること。

●チーム編成

1チームの編成は、同一校又は複数校で編成する連合チームの生徒及び引率者とし、生徒は演技者の他、演技の補助者や必要に応じてチームの介添え者を含めることとする。人数は最大で生徒20人以内、引率者10人以内とする。なお、同一校からの複数チームの参加申込みは可能とするが、本大会に出場できるのは予選審査で同一校中、最上位のチームのみとする。

●演技内容

- (1)手話言語を使った歌唱、ダンス、演劇、ポエム、コント、落語、漫才などのパフォーマンスで、表情も含め手話言語を正確に使いながら、伝えようとする意志をしっかりと持ち、工夫された演出や構成と豊かな表現力により演じられるものとする。なお、審査基準としては、必ずしも音(音声や音楽など)を用いる必要はないことを申し添える。
- (2)演技時間は、6分以上8分以内とする。なお、予選審査会においては、3分以内の動画を提出するものとする。
- (3)演技スペースは、間口10メートル、奥行5メートルの範囲とする。
- (4)情報保障の観点から、演技中、歌詞やセリフ等には字幕を必ず表示させること。
- (5)字幕表示、進行(キュー出し等)、演出(音響・照明等)、通訳等の補助動作を含め、演技は全て生徒が行うこと。引率等、生徒以外の者が演技中に生徒への指示や補助動作を行うことは認めない。
- (6)演技の補助として、準備に時間を要しない簡素な小道具、舞台装置、背景、スクリーン等のみ使用を認める。
- (7)スクリーンに表示する内容について、字幕の他、演技のイメージを伝える画像の使用は認めるが、動画の使用は認めない。なお、著作権の発生するものについては、著作権を侵害することのないよう自チームにて会場、ライブ配信及び大会後の公開映像での当該画像等の使用について、全て著作権者の許可を得ること。

●審査方法

- (1)審査員は、予選審査会4名、本大会6名で構成する。
- (2)予選審査は、参加申込みチームが提出した演技動画を視聴する方法により、審査員が行う。

●参加申込期間

平成30年5月21日(月)から7月6日(金)【必着】まで
※7月6日(金)を申込期限(要必着)としますが、できる限り早めの参加申込みのご協力をお願いします。
※予選審査動画の提出期限は、平成30年7月19日(木)【必着】まで。

●提出書類

- ①予選参加申込書 ②校長承認及び推薦書
- ③予選審査動画 ④予選参加者名簿
- ⑤チーム紹介文 ⑥集合写真等

提出期限

- ①②:7月6日(金)
- ③~⑥:7月19日(木)

●参加料 不要

●助成金

出場チーム(生徒、引率者)に交通費、宿泊費の一部を助成する。

- (1)交通費(領収書必要)
実費相当額を助成(1チーム当たり250,000円を上限とする。)
- (2)宿泊費(領収書必要)
実費相当額を助成(1チーム当たり85,000円を上限とする。)

●表彰 表彰区分は次のとおりとする。

- (1)優勝(賞状、優勝旗、メダル、副賞を授与する。)
 - (2)準優勝(賞状、準優勝旗、メダル、副賞を授与する。)
 - (3)3位(賞状、メダル、副賞を授与する。)
 - (4)審査員特別賞(賞状、副賞を授与する。)
 - (5)全日本ろうあ連盟賞
 - (6)日本財団賞
 - (7)鳥取県聴覚障害者協会賞
- ※その他、上の受賞チームを除く本大会出場チームに“梨花賞”を授与する。

●予選審査会

- (1)日程 平成30年8月2日(木)~3日(金)
- (2)場所 鳥取県鳥取市内で開催
- (3)内容 参加申込みチームが提出した予選審査動画の視聴により審査を実施し、本大会に出場する20チームを選出する。
- (4)結果 平成30年8月3日(金)に審査結果発表会を行う。
(公開。ライブ中継あり。なお、発表会終了後、公式ホームページ上に審査結果を掲載する。)
- (5)その他 上記(4)の発表会時に、本大会の各チームの演技の順番及び選手宣誓を担当するチームを抽選で決定する。

●スケジュール

- 5月21日(月) 参加申込み受付開始
- 7月6日(金) 参加申込み締切
- 7月19日(木) 予選審査動画の提出締切
- 8月2日(木) 予選審査会
- 8月3日(金) 予選審査会結果発表
- 8月31日(金) ヒアリングシートの提出
- 10月6日(土) リハーサル(本大会と同会場)、交流会
- 10月7日(日) 本大会(米子コンベンションセンター 多目的ホール)

●申込み先・問合せ先

〒680-8570 鳥取市東町一丁目220番地
手話パフォーマンス甲子園実行委員会事務局
(鳥取県福祉保健部ささえあい福祉局障がい福祉課内)
電話:0857-26-7682 FAX:0857-26-8136
Eメール:s-koushien@pref.tottori.lg.jp

●詳しい応募方法は

<http://www.pref.tottori.lg.jp/koushien/>

●動画チャンネル

過去大会の全ての演技動画や大会のプロモーション映像を公開中!

視聴無料
字幕あり



予選審査
動画の参考
にもしてね